

令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査 置戸町内の小・中学校の状況及び今後の体力向上策

学校数：小学校1校・児童数21名、中学校1校・生徒数17名

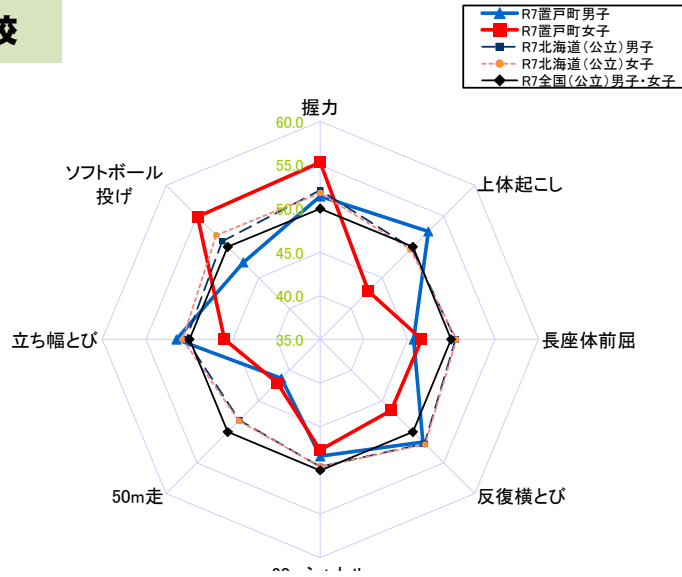
○ 実技に関する調査の状況 ・各種目の記録及び体力合計点

小学校	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
R7置戸町男子	51.4	52.5	45.7	51.6	48.4	41.3	51.5	47.5	47.9
R7置戸町女子	55.3	42.8	46.6	46.5	47.7	42.0	46.0	54.9	47.6
R7北海道(公立)男子	52.1	49.8	50.5	51.9	49.6	48.1	50.4	50.9	50.6
R7北海道(公立)女子	51.8	49.6	50.6	52.0	49.6	48.2	50.8	51.9	50.7
R7全国(公立)男子	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0
R7全国(公立)女子	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0

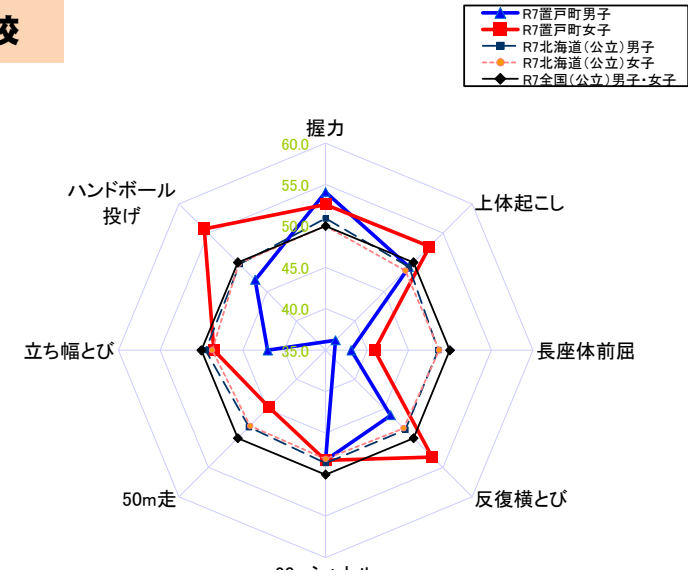
中学校	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ハンドボール投げ	体力合計点
R7置戸町男子	54.1	49.2	38.1	46.1	48.3	33.3	42.0	47.0	41.0
R7置戸町女子	52.6	52.7	40.9	53.2	48.3	44.7	48.5	55.7	45.9
R7北海道(公立)男子	50.9	49.2	48.6	48.6	48.6	48.1	49.5	49.7	49.0
R7北海道(公立)女子	50.0	48.6	48.7	48.3	48.1	47.9	48.7	49.8	48.3
R7全国(公立)男子	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0
R7全国(公立)女子	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0

・各種目の全国平均値を50とした場合(T得点)の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで表示

小学校



中学校

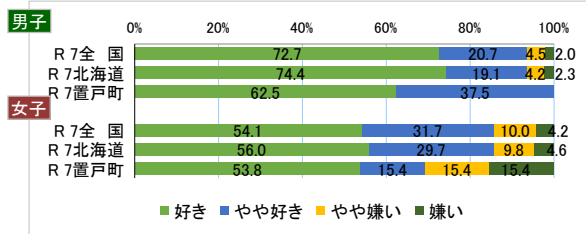


○ 質問調査（児童生徒質問調査・学校質問調査）の状況

小学校

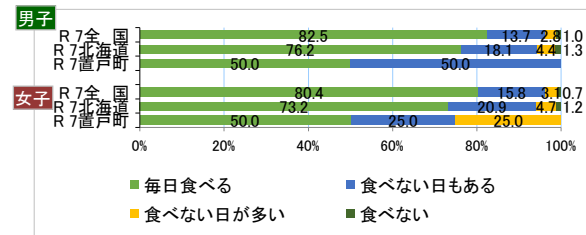
【児童質問調査】

・運動が好きですか



【児童質問調査】

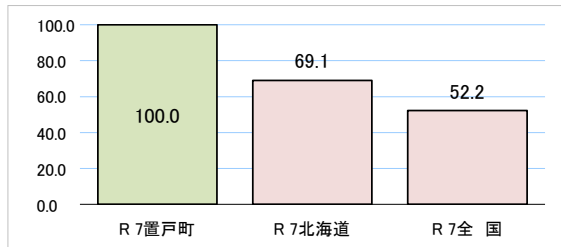
・朝食を食べますか



【学校質問調査】

小学校

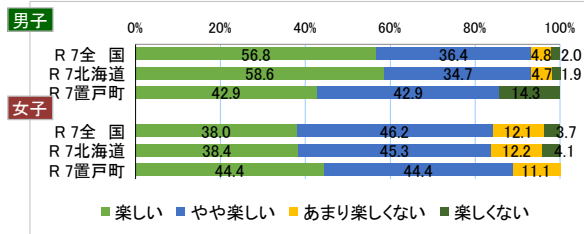
・授業の目標を児童に示す活動をいつも取り入れている



中学校

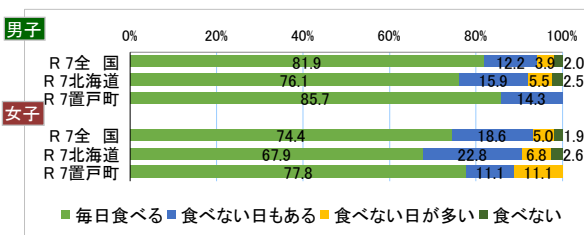
【生徒質問調査】

・保健体育の授業は楽しいですか



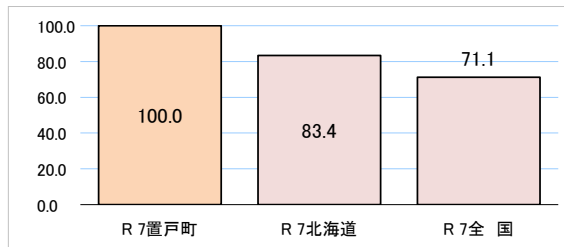
【生徒質問調査】

・朝食を食べますか



中学校

・授業の目標を生徒に示す活動をいつも取り入れている



調査結果の分析

小学校

【成果】

・小学校においては、体育授業において授業の目標を児童に示す活動を取り入れることで、できなかったことができるようになったときに体育の授業が楽しいと感じ、特に男子が「運動が好き」と感じる児童割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

【課題】

・全国及び全道と比較して、朝食を毎日食べていない児童が多いことや、平日のゲームや動画視聴、スマホ、タブレット等の使用時間が多い児童が多いため、規則正しい生活を心がけて、心身ともに健康を増進させる取組が必要である。

中学校

【成果】

・中学校においては、保健体育授業において授業の目標を生徒に示す活動を取り入れることで、できなかったことができるようになったときに保健体育の授業が楽しいと感じ、特に女子が「保健体育の授業が楽しい」と感じる生徒割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

【課題】

・全国及び全道と比較して、朝食を毎日食べる生徒が多いものの、全国的に平日のスマホ、タブレット等の視聴時間が多く、当町においても規則正しい生活を心がけて心身ともに健康を増進させる取組が必要である。

置戸町の体力向上に向けた改善方策

- ・運動習慣や生活習慣の確立に向けた啓発資料の作成や保護者及び地域への発信をする。
- ・児童生徒が、主体的に体力向上や生活習慣の改善に取り組むための取組を学校だけではなく保護者及び地域での働きかけを推進する。
- ・体育・保健体育の授業で、児童生徒同士が助け合い、役割を果たす活動をより一層推進する。
- ・運動が好きになったり、体育・保健体育の授業が楽しいと感じるように、授業の目標を児童生徒に示す活動を継続する。